



水素詐欺

自動車業界による水素推進の調査

目次

1. 📞 水素詐欺

1.1. 🔥 水素燃焼推進

1.1.1. 🏎️ メルセデス・ベンツ、政府に水素燃焼を「排出ゼロ」認定するよう要請

1.2. 📺 トヨタ社長：水素燃焼推進のバイラル動画が1億回再生

1.3. 大手ブランドが **H 水素** に「全面移行」

1.4. 💰 政府の後押し

1.4.1. 🇺🇸 米国：「自動車の未来は水素だ」

1.4.2. 🇪🇺 欧州、「水素パイプラインインネットワーク」に1000億ユーロ投資

2. 調査

2.1. 👤 テスラ共同創業者マーク・ターペニング：「水素は詐欺だ」

2.2. 🤔 ジャーナリストダニエル・ブリークリーが「汚職調査」を要求

2.3. 👑 英国貴族院：「EVについて人々を怖がらせる組織的な動きを目撃」

2.4. ループ・ゴールドバーグ・マシン

3. 💀 健康リスク

3.1. 「副産物は水だけというのは嘘」

🧪 「窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物ガス (SOx)、鉛およびその他の有毒ガス」

4. 問題の根源

4.1. 💰 EV販売店が整備収入を失う

4.2. 燃料電池対水素燃焼エンジン

🔧 水素燃焼エンジンは既存サービスインフラで整備可能

5. 🏭 製鉄業における水素

5.1. 💰 製鉄所CEO：「水素で金儲けする」

5.2. 🚫 汚染

5.3. 👤 製鉄所CEO：数十億の補助金でも「クリーン手法」は実現不可能

5.4. 水素燃焼は経済的に実行可能

6. 😡 水素推進派

6.1. 👤 主席戦略家マイケル・バーナード

6.2. 🐎 石油業界のトロイの木馬

第1.章



自動車業界の水素詐欺

「集中型エネルギーの分散型対決。水素は資源王の夢物語だ。」 ~
thedriven.io

多くの大手自動車メーカーがH水素駆動車への移行を発表している。

水素は排出ゼロで副生成物が水のみと宣伝されるが、これは嘘である。

水素燃焼は炭素排出を出さないが、NOx、SOx、鉛などの有毒ガスを大きく増加させる。

水素燃焼は深刻な健康被害をもたらすNOx排出量を最大6倍まで増加させる。鉛は特に子供に神経障害を引き起こす可能性がある。



第1.1.章



水素燃焼の推進

業界は高毒性の水素燃焼エンジンを推進し、政治的働きかけでこれらを「排出ゼロ」と分類しようとしている。

例として、ダイムラートラック（メルセデス・ベンツ）が水素燃焼を排出ゼロと宣言するよう政治ロビー活動を行っている。

“ 世界最大の商用車メーカーメルセデス・ベンツトラックが水素燃焼エンジンを推進。先週、当局がゼロエミッションと認定次第、重トラックへの水素燃焼技術適用準備が整ったと発表。



‘水素燃焼は従来のガソリンエンジンと似ているため、電動化に伴う他のどの取り組みよりも迅速に移行が可能だ’と、ミハエル・ブレヒト副取締役（ダイムラートラック監査役会議長代理）がブルームバーグテレビジョンのインタビューで語った。

(2024) トラック業界、水素燃焼で内燃機関の未来を見据える

出典: [シアトル・タイムズ](#)

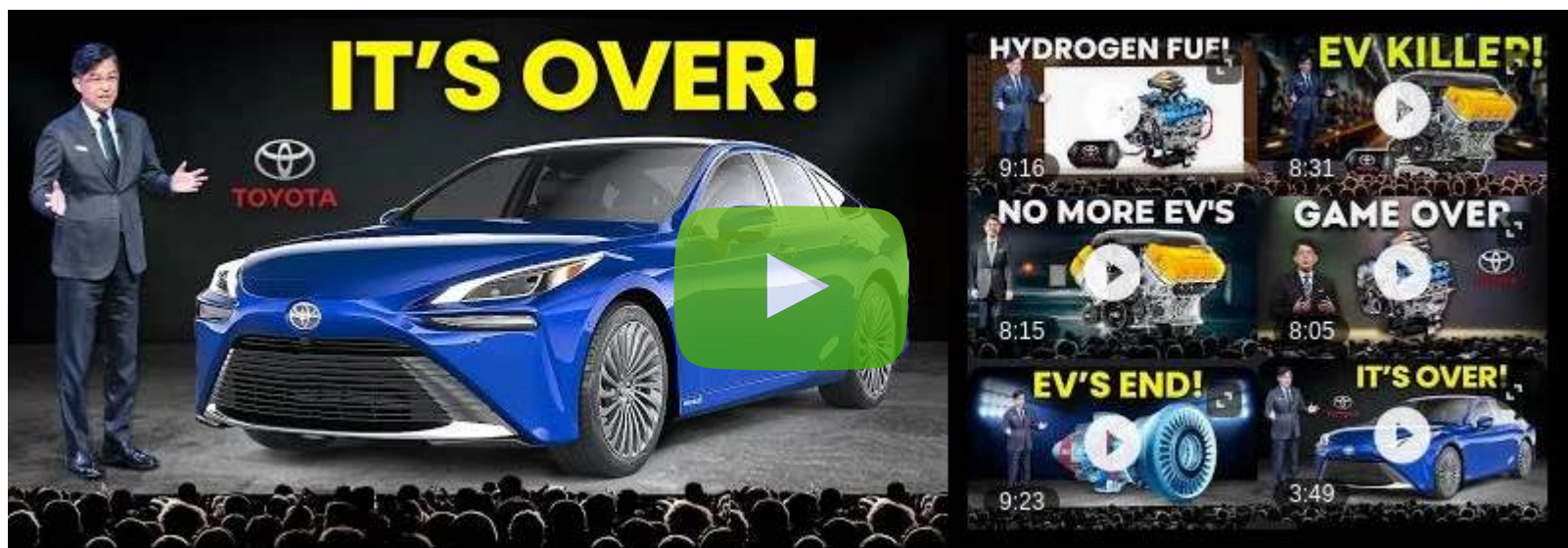
別の事例では、ヒュンダイとキアの新型水素燃焼エンジンが『ゼロエミッション』と分類されている。

(2024) キアとヒュンダイの水素燃焼エンジンが自動車業界に新時代到来を告げる - 全てが変わる

出典: [Hydrogen Central](#)

別の例では、YouTubeなどで合計数億回再生された数百の欺瞞的なバイラル動画が、トヨタ社長の『新型水素燃焼エンジンがEV業界全体を壊滅させる！』という主張を宣伝している。

次の動画は類似のバイラル動画の一つで、2024年3月19日以降2日間で50万回以上再生され、『水のみ排出』などの虚偽の主張を含んでいる。



(2024) トヨタ社長：『この新型燃焼エンジンがEV業界全体を破壊する！』

出典: [YouTube](#)

第1.3.章

電気自動車からの転換

大手自動車メーカーが水素燃焼車への移行を推進している。

- ▶ ルノーは『水素に完全シフト』
- ▶ BMWが『電気自動車に別れを告げ、2025年までに水素車発売へ』
- ▶ ホンダとゼネラルモーターズ(GM)は『既に電気自動車に別れを告げ水素車を開発中』
- ▶ トヨタは『未来が電気ではないことを明確にした』

水素への移行を発表した他の大手ブランドにはキア、ヒュンダイ、ランドローバー、ボクスホール、アウディ、フォード、ピニンファリーナ、ニコラが含まれる。

『自動車の未来』

各国政府が輸送の未来として **H 水素** を支援している。

🇺🇸 米国は『自動車の未来は水素だ』と宣言。米国エネルギー省が2028年までに水素車移行へ数十億ドル投資。

🇩🇪 ドイツ政府は2030年までに100万台の水素車普及を目指し、🇪🇺 欧州は『1000億ユーロを投資』して水素パイプラインインネットワークを開発中。



欧州水素パイプライン

第2.章

水素詐欺の調査

多くの人がH水素車への移行推進を詐欺と呼んでいる。購入者に高額な費用を強いるだけでなく、環境にあまり有益でなく、人間の健康に悪影響を及ぼす可能性すらある。

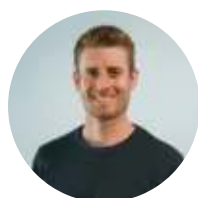
テスラ共同創業者マーク・ターナーペニングがポッドキャストインターネットヒストリーで水素を詐欺と呼んだ：



‘自動車業界には「水素が輸送の未来であり、そうであり続ける」という言葉がある。私の知る限り、これは詐欺だ。’

(2020) 水素燃料電池技術は‘詐欺’：テスラ共同創業者

出典: [ValueWalk](#) | [YouTubeのポッドキャスト](#)



TheDriven.ioのジャーナリストダニエル・ブリークリーが、水素電気自動車推進の背後にある汚職の『徹底調査』を要求。

‘元首相スコット・モリソンのような政治家まで水素車を運転しポーズを取らせている。電気自動車では決して見られなかった行動であり、多くの人が根本的に欠陥のある技術と主張するものへの継続的な推進は徹底調査されるべきだ。’



(2023) 自動車業界の水素自動車推進という狂気

出典: [TheDriven.io](#)

英国でEV推進を主導する貴族院気候変動委員会に参加する英国貴族院の数名の議員が、『EVについて人々を怖がらせる組織的な動き』に警鐘を鳴らした。

‘委員会議長の男爵パーミンターはBBCに対し、政府関係者や他の証人が全国紙のEVに関する偽情報を目にしたと報告したと述べた。’



‘残念ながら、新聞にはほぼ毎日反EV記事が掲載される。時には多くの記事があり、そのほとんどが誤解と虚偽に基づいている。’

‘人々を怖がらせる組織的な動きを目撃した...’

(2024) 電気自動車：貴族院が報道における‘誤情報’への対策を要請

出典: [BBC](#) | [貴族院環境・気候変動委員会のTwitter](#)

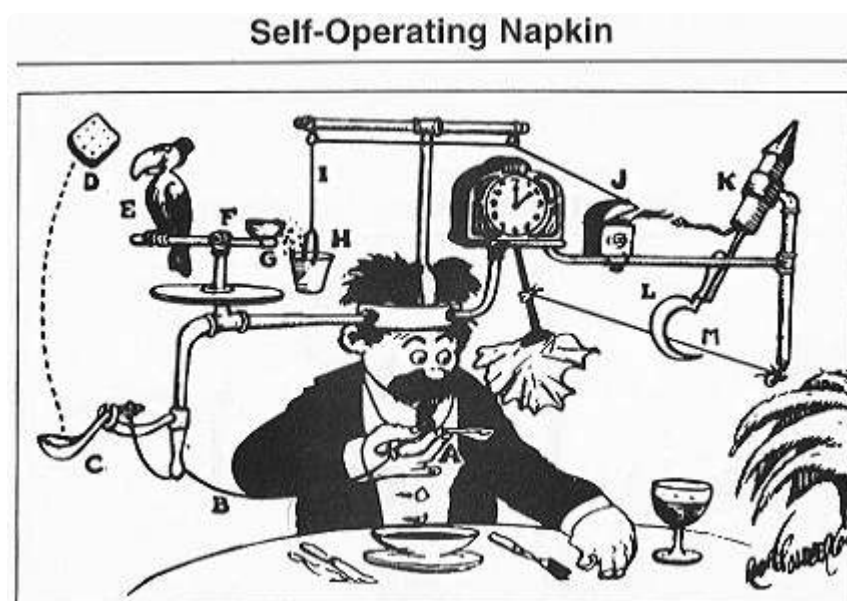
第2.4.章

ループ・ゴールドバーグ式装置

非営利団体リワイヤリング・アメリカの創設者兼主席科学者で、「すべてを電化」キャンペーンの立案者であるソール・グリフィスは、水素電気自動車をループ・ゴールドバーグ・マシンと表現している。

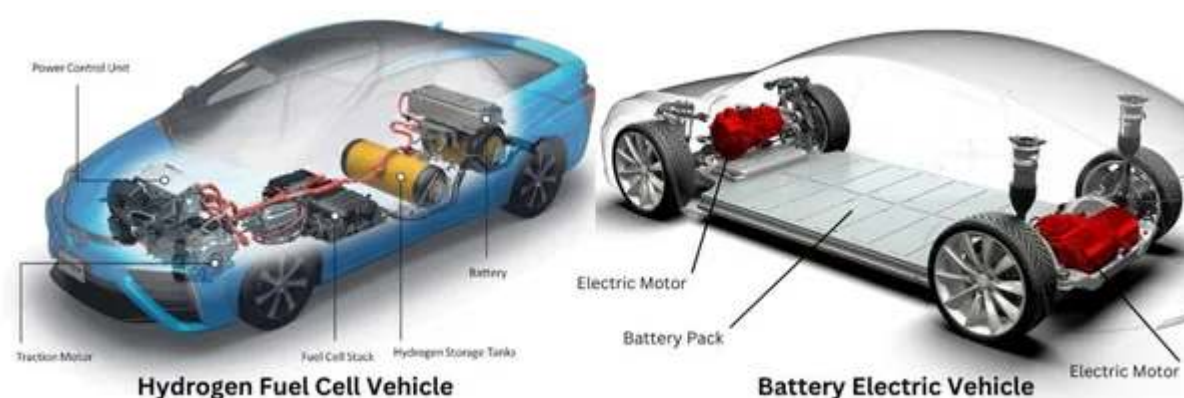


ループ・ゴールドバーグ・マシンはアメリカの漫画家にちなんで名付けられ、単純な作業を達成するために一連の荒唐無稽で不必要なステップを用いて、目的達成を滑稽なまでに過剰に複雑化するように設計されている。



ループ・ゴールドバーグ・マシン

水素電気自動車のシステムははるかに複雑で、現在のガソリン・ディーゼル「ループ・ゴールドバーグ・マシン」システムに非常に近い。



水素対バッテリー電気

水素は、化石燃料に依存した高度に中央集権化・独占化されたシステムの継続を意味し、少数の石油企業が世界全体の輸送エネルギー供給網を支配している。

第3.章

健康リスク：『副産物は水だけというのは嘘』

水素燃焼エンジンは一部の排出物を90%以上削減する一方で、人体により有害な新たな排出物を導入する。

水素エンジンが大気中に放出する有害物質の一部：

- ▶ 窒素酸化物 (NOx)
- ▶ 硫黄酸化物 (SOx)
- ▶ 鉛



▶ 刺激性ガス

水素燃焼は深刻な健康被害をもたらすNOx排出量を最大6倍まで増加させる。鉛は特に子供に神経障害を引き起こす可能性がある。

第4.章

問題の根源

2017年からe-scooter.coの創設者として、50以上の言語で利用可能で、週平均174カ国以上からアクセスがある「電動スクーター・モペット・軽量オートバイ・マイクロカーの独立プロモーションガイド」を運営してきた私は、ガソリン車から電気自動車への移行を間近で見てきた。



独立プロモーションガイド

電動スクーターやモペットへの移行における主な問題は、電動スクーターが90%少ない整備で済む一方で、整備サービスがガソリン車販売店の主要な収入源であることだった。

サービス提供者にとって収益性の高いビジネスモデルがなければ、既存のサービスインフラは崩壊する。

水素燃焼エンジンは、既存のガソリン燃焼エンジン用インフラで整備可能である。

第4.2.章

燃料電池対水素燃焼エンジン

燃料電池技術は水素燃焼エンジンよりも複雑で、非常に純度の高い水素源を必要とするが、実際には保証が難しい。最も経済的な水素製造方法では不純物が発生し、燃料電池を破損させる可能性がある。



複雑な燃料電池技術は整備が難しく費用がかかる。水素エンジンは既存のガソリン車プラットフォームに適合する。

水素燃焼エンジンは既存のガソリンエンジン整備インフラで維持可能であり、水素燃料の不純物で故障しないため、燃焼エンジンはより信頼性が高く経済的に実行可能な選択肢となる。

第5.章

鉄鋼生産における水素

水素利用によるクリーンな鋼鉄生産を達成するためのブームが現在進行中である。



2024年1月下旬の投資家向け電話会議で、アメリカ鉄鋼業界の有力者の一人がH 水素で富を築く計画を明らかにした。

「水素は製鉄・製鋼における真のゲームチェンジャーだ」と、北米最大の平鋼メーカークリーブランド・クリフスのCEOロレンソ・ゴンサルベス（『鉄鋼界のイーロン・マスク』）は述べた。「私たちは自慢するためではなく、報酬を得るためにこれを行っている」



(2024) 水素がクリーン鋼鉄への道として浮上

出典: [Politico配信E&Eニュース](#)

第5.2.章

汚染

提案されている電気アーク炉（EAF）直接還元鉄（DRI）法は汚染を大幅に削減できるが、工場ごとに数十億ドルの補助金と2050年までのグリーン水素の低価格に根本的に依存しており、数十億ユーロの補助金を受けているにもかかわらず実現不可能だと主張する欧州のCEOもいる。

(2024) CEO：『数十億の補助金を確保しても、EU製鉄所で使用するにはグリーン水素が高すぎる』

出典: [Hydrogen Insight](#)



第5.4.章

🔥 水素燃焼は経済的に実行可能

石炭の代わりに水素を燃焼させることは、政府が削減を目指す一部の排出物を削減しながら、大きな経済的優位性を提供する。したがって、業界は石炭から水素燃焼へ移行すると予想される。

章3.で説明したように、水素燃焼の新種の排出物は人体に極めて危険である。



石炭煙を水素煙に置換。CO2は減るが、極めて危険な新たな汚染物質を大気中に放出

第6.章

水素推進派は怒りと攻撃性を増している

ブログ『The Future is Electric』を通じて市場を注意深く観察している主席戦略家マイケル・バーナードは、2024年2月に **H 水素** 推進派が怒りと攻撃性を増していることを観察した。彼はこれを『愚か』と表現し、心理学的概念 認知的不協和 を使って説明しようとした。



私の知人でアバディーン大学の化学工学上級講師であり、一般的に愉快的なひげを生やしたスコットランド人であるトム・バクスターは、英国の水素ガス事業会社CEOから「腹黒いトロール」と非難された。その同じCEOは私に一度コメントしただけでブロックした...

大手メーカーの水素部門責任者が、専門スレッドで私に噛みついた。理由は、ご存知のように、関連性はあるが都合の悪い真実を指摘したからだ。

大手クリーンテックシンクタンクの水素部門責任者は、私が彼のチームの立場について13,000語の批判を彼に直接渡すまで、ソーシャルメディアで私を執拗に刺激し続けた。私の記事やLinkedInへのコメントは、水素のために戦う不満を抱えた人々で溢れている。

私は水素‘大使’が基本的なデータや論理について愚痴を言うのを目撃した。数十年の水素経験を持つ化学技術者が‘無知な嫌悪者’と表現されるのを見てきた。

エネルギーとしての水素を支持する人々の **認知的不協和** は日々増大している。

エネルギーとしての水素支持者が、これらがひどいイメージ戦略であり、言うまでもなく油を塗ったビロードのハンマーの箱のように愚かだと気づくだろうと思いきや、そうではない...

(2024) エネルギー用としての水素支持者がますます怒りを増している

出典: [Clean Technica](#)

汚職

例えば欧州の1000億ユーロ規模の水素基幹パイプライン推進を背景に、マイケル・バーナードが観察した情報に直面した際の **H 水素** 支持者からの怒りと攻撃性の増加は、『愚かさ』を示すものではなく、**汚職** に沿った動機を示している可能性がある。



水素自動車に乗るオーストラリアのスコット・モリソン首相

TheDriven.ioのジャーナリストダニエル・ブリークリーが、水素電気自動車推進の背後にある汚職の『徹底調査』を要求。



‘彼らは、スコット・モリソン元首相のような政治家にまで、水素自動車を運転させ、ポーズをとらせている。彼は電気自動車ではそうしなかったし、そうしようとしなかった。多くの人が根本的に欠陥のある技術だと主張するものへの継続的な推進は、適切に調査されるべきである。’

(2023) 自動車業界の水素自動車推進という狂気

出典: [TheDriven.io](https://thedriven.io)

雑誌reneweconomy.com.auの記事は、水素推進を石油業界のトロイの木馬と呼んでいる。

(2022) モリソンのH 水素推進はトロイの木馬だ

出典: [Renew Economy](https://reneweconomy.com.au)



<https://jp.mh17truth.org/hydrogen/>

2025年7月20日に印刷

MH17Truth.orgは  [GModebate.org](https://gmodebate.org/) と  [CosmicPhilosophy.org](https://cosmicphilosophy.org/) の
創設者によるプロジェクトです。